



令和5年度全国学力・学習状況調査の結果と分析

4月18日に6年生が実施した全国学力・学習状況調査について、本校の結果と分析について紹介します。

	国語	算数
本校	71	67
静岡県	67	62
全国	67.2	62.5

(単位は点)

〈国語〉 ○は成果、▲は課題、%は正答率

- これまで習った漢字を文の中で正しく使うことができる。81%(全国73%)
- 中心となる語や文を見つけて、要約することができる。91%(全国90%)
- 日常よく使われる敬語を理解している。70%(全国54%)
- ▲文章と図表を結び付け、必要な情報を読み取る。62%(全国67%)
- ▲図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書いてまとめることに課題がある。27%
(全国29%)

〈算数〉

- 表の変化から特徴を読み取り、表に入る数を求めることができる。95%(全国93%)
- 「以上」の意味を理解し、表から必要な数を読み取ることができる。81%(全国76%)
- 筆算の仕方を説明した図を基に、正しい式を選ぶことができる。62%(全国48%)
- ▲正三角形及び台形の性質について理解する。22%(全国25%)
- ▲切ってできた2つの形の面積の大小について、その理由を言葉や数を用いて説明する。30%
(全国21%)

【質問紙より】

数値は「している」「どちらかといえばしている」を合わせた割合。

○は全国平均よりも高い項目 ▲は下回っている項目。

質問内容	本校	全国平均
学校に行くのは楽しいと思いますか	○89	85
朝食を毎日食べていますか	○94	93
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	81	81
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	▲89	90
自分には、よいところがあると思いますか	○88	84
将来の夢や目標をもっていますか	○94	82
家で自分で計画を立てて勉強していますか	○89	72
読書は好きですか	▲54	70
国語の勉強は好きですか	▲59	59
国語の授業の内容はよく分かりますか	▲81	84
算数の勉強は好きですか	○70	63
算数の授業の内容はよく分かりますか	81	81

家庭学習の課題としてタブレットなど ICT 機器を使用していますか	▲ 2 5	4 1
先生は、間違えたところを分かるまで教えてくれていますか	○ 9 4	9 3
学級で話し合いをしながら、自分が努力すべきことを決め取り組んでいますか	○ 9 1	7 6
道徳では、自分の考えを深め、友達と話し合う活動に取り組んでいますか	○ 9 9	8 4
今住んでいる地域の行事に参加していますか	○ 9 1	7 3

〈考察と今後に生かしたいこと〉

国語では、既習漢字・敬語・要約といった基礎的な力は身に付いていると言えます。一方で、図や表を基に、問題の指示に合わせて自分の考えを書く力に弱さを感じます。授業で、説明文及び文中の図といった情報から、必要な言葉を用いて文を書く練習をし説明する力をつけていきます。算数では、基礎的な計算や表の変化を読み取る問題は解くことができています。一方、面積の大小を判断するのに必要な情報を見だし、その理由を記述することに課題があります。今後は、発展的な問題を解きながら、なぜその考え・答えになるのかを自分で説明及び記述する練習をさらに積んでいきます。

質問紙の結果を見ると、将来への目標をもち、普段の家庭学習も計画的に取り組んでいる点が素晴らしいです。また、学級で話し合う活動が盛んに行われ、友達と交流する中で自分の考えを深める取組を今後も継続していきます。国語授業が好きの子の割合が少ないことに課題があります。国語の授業に前向きに取り組めるような授業の工夫を行っていきます。家庭学習へのタブレット・ICT活用も今後進めていきます。

第 1 回学校評価アンケート 保護者の意見から

意見	回答
○わが子が日々、学校生活を楽しんでいることは何よりありがたいと思っています。先生たちも大変な中、子供たちのためにご尽力いただきありがとうございます。	温かいお言葉ありがとうございます。学校だけでなく、御家庭のサポートや励ましがあって、お子様は安心して学校生活を送ることができています。今後も保護者と学校が両輪となってお子様を支えていけるよう、情報共有しながら取り組んでいきます。
○雨の日の車での送迎時、農園前駐車場の交通整理が大変かと思いますが、駐車場での安全対策をお願いしたいです。また混雑時は渋滞で時間がかかるのでこちらも対策をしてほしいです。	農園前駐車場は時間帯が重なると混みやすく、ご不便をお掛けしています。 職員も交通整理・誘導といった対応をさせていただきますが、保護者の方も時間をずらして混雑を避けるよう、御協力をお願い致します。
○アンケートや欠席連絡なども QR コードをしようして時代に合っていて有難い。タブレット導入などデジタルに不慣れな子供たちへの対応をお願いしたい。	1人1台タブレットが導入され、授業及び家庭学習で活用を進めていきます。低学年でも無理のない形で進めていきますが、もし不明点等ありましたら、担任を通してお伝えください。
○森町全体が障がい児に対し、理解や環境整備が不十分と感じています。現場の先生たちは一生懸命、1つ1つ丁寧にやって下さっておりますが、それ以上に多くの支援が必要な子供が年々増えており、それに対して専門性も必要になっている現状があります。学校単位でなく、森町教育全体で理解、専門性の向上を行ってほしいです。	8月に森町の幼小中の学校職員が一同に集まり、特別支援教育における合理的配慮について、教育現場で生かすために学ぶ機会を設け、研修を行いました。 校内でも、児童の様子と支援方法について情報共有し、保護者や専門機関とも連携しながら対応していきます。今後は保護者の意見を寄せて頂き、より良い支援方法が行えるよう配慮していきます。

2 学期も学校教育への御理解・御協力をよろしくお願いいたします。